

ご存知ですか？

認知症による迷い人

声かけ運動！！

認知症サポーター
キャラバンマス
コットキャラクター
ロバ隊長

東金子地区 近隣助け合い活動推進会主催

背景

認知症による「徘徊（はいかい）」などを理由に、全国で行方不明になった人の数は増加傾向にあります。そのうち、行方不明のままだったり死亡したりする人もいらっしゃいます。全国では、多くの自治体や行政機関を中心に徘徊（はいかい）などによって行方不明になった高齢者のための捜索訓練が実施されたり、ネットワーク化を図る取り組みがすすめられています。

入間市においても、「いるま市声かけ運動」をおこなっています。なぜ、認知症によって道に迷ってしまうのでしょうか？身近な認知症の症状の一つに、「見当識障害」があります。様々な原因で脳が障害されることで、自分がどこにいるか分からなくなってしまうことがあります。でも、もし道に迷ったときに誰かが気が付いて何かしらの対応をしてくれたら…すぐ家に帰ることができるかもしれません。

この「声かけ運動」は、認知症の方が道で迷ってしまっても、地域の方が声をかけ合い見守ることで安全に帰宅できるよう、認知症の方への対応を学ぶものです。認知症は誰もがなり得ます。認知症は備える時代になっています。声かけ運動を通して、認知症のことや認知症の方への対応について、模擬体験で一緒に学んでみませんか？

私たちが住む東金子地区では、この「声かけ運動」を、令和5年度から毎年各自治会館にて開催しており、本年度は、一区集会所での開催を予定（R8.10.3午前）！しています。



入間市マスコットキャラクター
いるティー



IRUMA_HIGASHIKANEKOHOKATSU

（※声かけ運動の詳しい内容は、右上のQRコードを読み取ってご覧ください。）

次の回覧で、この「声かけ運動」に参加してくださる方を大募集いたします。

是非、ご協力のほどお願いします。

※ お問い合わせ：東金子地区地域包括支援センター

☎04-2960-6322 [8:30～17:15]

（日・祝 お休み）